

地域資源を活かした観光の推進

Promotion of tourism utilizing local resources



今 日まで磨き上げてきた地域資源の魅力をさらに高めていくとともに、新たな資源の発掘や資源相互の連携に取り組みます。

久留米固有の魅力あるコンテンツの造成

地元の人々にとっては、身近すぎて観光の対象として認識されていない地域資源を、観光事業者や住民らと共に発掘を進めます。また、久留米まち旅博覧会などの観光プログラムへの活用、さらに資源を結び付けた観光ルートとしての商品造成

を図ります。旅行者満足度の高い久留米ブランドの観光商品を造成し、観光消費額の拡大と再訪意欲を持つファンづくりに努めます。

地域と調和した活用方法の検討

有形無形の文化財・史跡・施設などの地域資源は、その資源を守り、継承している方々の努力により存在しています。そのため、その資源本来の意義や価値、関係者の意向を尊重しながら、観光分野における効果的な活用方法について検討していきます。

久留米市の地域資源の例

Nature and landscape	Local industry	History and traditional culture	Activity
自然や景観 ・筑後川 ・高良山 ・四季の花[つつじ、つばき、バラ、あじさい、ハゼ など]	地域産業 ・久留米餅などの伝統産業 ・農業、植木苗木産業、ゴム産業 ・高度に集積された先進医療施設 ・工場見学の受入可能な工場群	歴史や伝統文化 ・点在する古墳や史跡 ・高良大社、水天宮、梅林寺などの神社仏閣 ・伝統行事や祭り	アクティビティ ・サイクリング久留米・うきは周遊ルート ・九州オルレ久留米・高良山コース ・筑後川水上アクティビティ
Food and gourmet 食やグルメ ・久留米ラーメン、焼きとり 筑後うどんといったご当地グルメ ・日本酒、ワイン ・フルーツ狩り	Culture art 文化芸術 ・芸術家や芸能人を多く輩出している地域性 ・久留米市美術館などの文化施設 ・刺激を与える文化的な風土	Characteristic event 特徴的なイベント ・久留米つつじマーチをはじめとする健康・スポーツのイベント ・地域性を活かしたイベント ・グルメをテーマにしたイベント	

主な施策の方向性

- ・狙うべき顧客層に適した体験型観光商品の造成
- ・経済波及効果を意識した魅力的な集客交流イベントの開催 など

観光における広域間の連携

Wide area cooperation in tourism



筑後圏域、県単位などスケールメリットを活かした、様々な施策に近隣自治体や交通事業者と連携・協働して取り組みます。

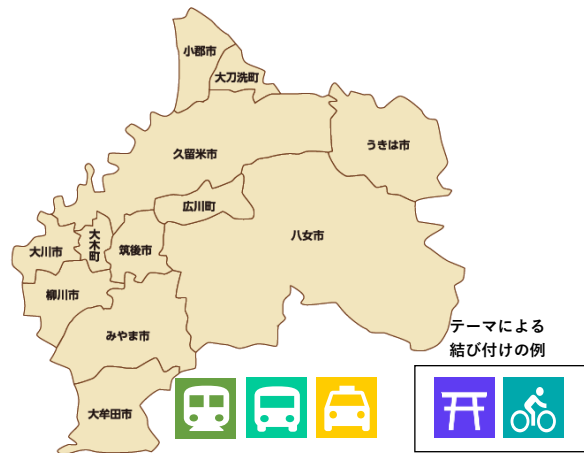
効果的な誘客への施策

国内外からの来訪者を効果的に誘客するために、観光商品づくりや観光プロモーションなどに近隣自治体などと連携して取り組み、久留米市のブランド力と認知度向上に繋げていきます。また、県南地域においては、連携を通して地域の一体的かつ持続的な成長と発展をけん引していきます。

連携の形成・強化と見直し

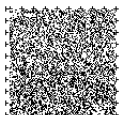
魅力の相互補完を目的として、歴史背景や文化などで共通するテーマの結び付けによってストーリー性を感じさせる広域間の連携形成について検討していきます。また、訪日外国人旅行者の入国拠点である空港、駅、港がある福岡エリアや佐賀エリア、熊本エリアとの連携強化を図ります。

一方で、これら広域間での連携活動の有用性や機能性について、事業の効果検証を基に見直しも同時に行っていきます。



主な施策の方向性

- ・ 交通網を活用した筑後圏域などの周遊観光を促進
- ・ 滞在日数に応じた広域周遊ルートの形成 など



インバウンドの推進

Promotion of inbound guests



外 国人旅行者に「選ばれるまち」を目指し、戦略的な誘客強化に取り組めます。

3つの視点

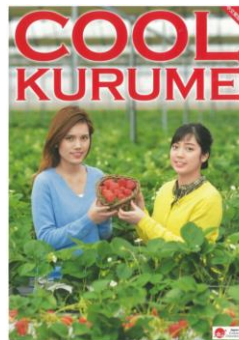
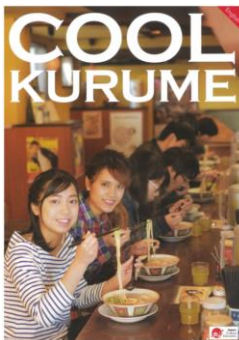
外国人旅行者に選ばれ、高い満足度が得られるよう、
 「琴線に触れる観光コンテンツの強化」
 「行動決定に繋がる効果的な情報発信」
 「高い満足度を感じられる受入環境の整備」
 という3つの視点を軸に戦略的な施策を展開します。

戦略的・多角的な施策展開

誘客強化の取組を効果的に進めるため、インバウンドを取り巻く国際情勢を踏まえ、誘客目標を多角的に設定し、そのニーズや特性などに合わせた施策を戦略的に展開していきます。

タビ前、タビ中など旅行の行動決定期に合わせた情報発信や、久留米の特性を活かした着地型観光商品の造成及び販路構築に取り組み、誘客を強化します。

また、観光関連事業者や広域自治体等と連携しながら、エリアとしての誘客力の強化、回遊性の向上に取り組めます。



主な施策の方向性

- ・インバウンド向け着地型観光商品の造成
- ・安心、安全で快適な滞在を提供できる環境整備 など

MICE の誘致

Attracting "MICE"



恵 まれた交通アクセスと、充実した設備を誇るMICE関連施設を効果的に活用して、積極的な誘致を推進していきます。

継続開催と新規開拓

久留米市の特徴を活かした医療系・工学系の学会や、実績があり施設が充実するスポーツ分野など継続誘致しているコンベンションの開催内容の充実・拡大を強化していくとともに、新たなMICE分野での誘致にも取り組みます。これらの取組を成功させるため、専門人材の育成とアフ

ターコンベンションにおける観光ツアーやユニークベニューなどの付加サービスの充実を図っていきます。

MICEに関連する地域消費を拡大

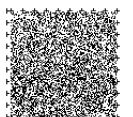
MICE誘致とその他観光施策の複合的な取組により、MICE開催に伴う久留米市への来訪者の滞在時間の延長や宿泊の増加に繋げ、地域消費拡大を図ります。そのために、国や県、その他の関係機関と連携してMICE誘致に取り組んでいきます。

分野別MICE開催支援件数



主な施策の方向性

- ・受入体制の強化
- ・開催支援制度の見直しと充実
- ・MICE開催機能の情報発信 など



人材の育成

Cultivate human resources



市民・事業者が観光振興に関心を持ち、主体的に観光サービスを提供することで、選択される久留米観光の実現を目指します。

担い手の育成と連携

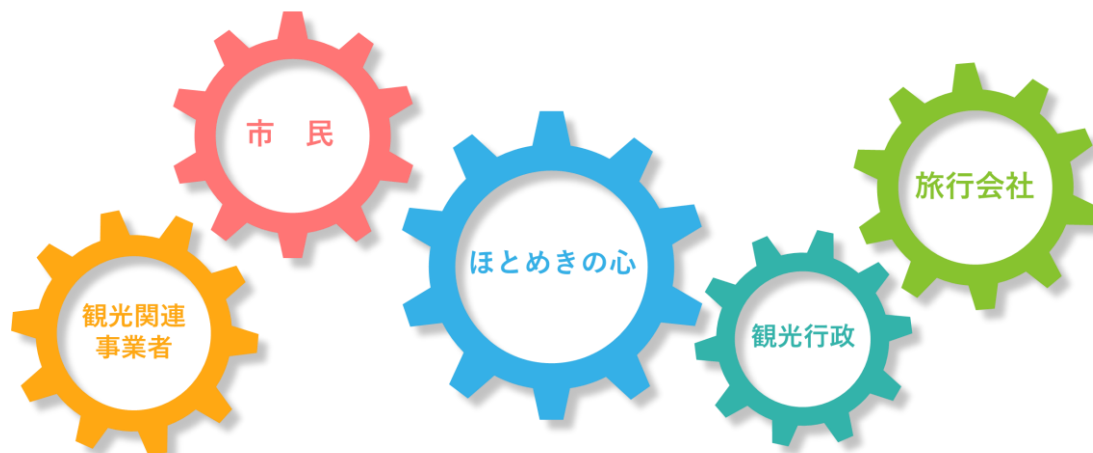
市民の方々に、地域の観光資源の発掘や磨き上げ、観光消費基盤づくりへの取組などにおいて活躍していただけるように支援していきます。

また、久留米市が選ばれ続けるために、来訪者を最前線で迎える観光関連事業者、旅行会社、

観光行政間においては、情報交換を密に行い、常に施策の改善や来訪者の満足度向上に積極的に取り組みます。

観光振興施策への理解促進

市民の皆さんに対して、観光振興に取り組むことが、持続可能な地域の発展や活性化に繋がることへの理解を促します。そのことにより、国内外からの来訪者を主体的に温かく迎えようとする気持ちを持ってもらえるよう機運を高めていきます。



主な施策の方向性

- ・着地型観光商品の担い手の育成
- ・観光ボランティアの育成と活動支援 など

観光の基盤づくり

Improvement of tourism environment



観 光客に安心して過ごしてもらうために、
受入環境・基盤を適正管理するとともに
整備強化を進めます。

観光案内機能の強化

旅行者の目線に立った観光案内機能の強化に取り組めます。多言語対応や Wi-Fi 整備などについては、時代に即した基盤整備を進めていきます。

観光案内・道路サインは、適切に維持・管理していくとともに、より効果的な管理手法の検討を行います。また、久留米シティプラザなどの集客

交流施設など、可能なものについては観光・MICE 施設としての活用を図っていきます。

利便性と「安全・安心」の提供

地方都市の観光振興の共通課題となっている二次交通の整備と充実について、来訪者の利便性を高めるため、今後の社会情勢や技術の発展を注視しながら検討していきます。

また、公衆衛生や防災対策などの「安全・安心な旅」を提供可能な受入環境の整備・充実を推進します。



観光案内所



Kurume City Wi-Fi



観光案内サイン



キャッシュレス決済



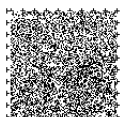
レンタサイクル



市内周遊バス

主な施策の方向性

- ・ ICT などを活用した観光案内機能の強化
- ・ 多言語表示などのインバウンド対策 など



情報発信と誘客の強化

Strengthen information dissemination and attract customers



久 留米市の魅力を多くの人に届け、訪問先として選択されるため、情報発信と誘客の強化に戦略的に取り組みます。

「届く」情報発信の実践

マスメディアやSNSといった様々な情報発信手段を適切に選択するとともに、興味を引きやすいテーマで組み合わせる等「目標とする顧客に届く」、「触れた人が行きたくなる」情報発信を行います。そのために市の公式観光ウェブサイトによる情報発信を、その基盤の中核として位置づけ、掲載する観光情報を充実させていきます。

一方で、行政による情報発信だけではなく、市民や観光関連事業者、来訪された旅行者の情報発信を促し、相互にその情報を共有できる仕組みづくりを進め、市全体としての情報発信力の強化に努めていきます。

DX化による誘客

旅行者動向に関する膨大なデータ(ビッグデータ)や、各観光関連事業者が行う各種調査を活用したデータの分析に取り組みます。そのことにより、国や地域、年齢層などの特性に基づく誘客プロモーションを行い、様々な施策の検討、点検、評価に繋げていきます。



主な施策の方向性

- ・観光事業者や市民が SNS などを活用して情報発信する取組の展開
- ・ICT による旅行者動態の把握 など